文芸誌・カルチャー誌／文学・エッセイ・人文・哲学　ご担当者さま

12月の新刊案内（11月下旬～12月上旬ごろ発売）

日記屋月日の本

「日記」の文芸誌『季刊日記』が新創刊！

商業出版される書籍はもちろん、個人でつくられるZINEやリトルプレスも含めて、日記の本がとても増えています。SNSでは「見られる」ことが強く意識される一方、生成AIが出力した投稿も見分けがつかないようになりました。日々を生きる人間の「私」に近いことばへの関心が、これまで以上に高まっています。

そのような中、日記を書くこと／読むことの魅力を、さまざまな角度から深めていけるような雑誌をつくりたいと考え、ここに『季刊日記』を創刊することにしました。日本はもちろん、おそらく世界でも類を見ない、日記の専門誌です。

たっぷり日記を読める「25人の1週間」を定番企画として、毎号さまざまな特集を組んでいきます。創刊号の特集は「日記のたのしみ」「日記とホラー」です。

今日から日記がたのしくなる、これまでにない文芸誌の誕生です。

注目の雑誌内容はこちら

25人の1週間
多様な執筆者による、同じ1週間の日記。
〈寄稿者〉安達茉莉子／伊藤亜和／猪瀬浩平／小沼理／北尾修一／こうの史代／古賀及子／こだま／桜林直子／図Yカニナ／武田砂鉄／ドミニク・チェン／鳥トマト／蓮沼執太／葉山莉子／ピエール瀧／東直子／浮／藤原辰史／堀合俊博／前田隆弘／牧野伊三夫／松浦弥太郎／柚木麻子／尹雄大

特集1 日記のたのしみ
〈対談〉植本一子 × pha
「すぐ手元から始める、表現のヒント」
〈インタビュー〉福尾匠 × 荘子it
「シットとシッポにきく」
〈エッセイ〉金川晋吾／蟹の親子／ネルノダイスキ／品田遊
〈レビュー〉me and you（野村由芽、竹中万季）

特集2 日記とホラー
〈対談〉大森時生 × 山本浩貴（いぬのせなか座）
「なぜホラーと日記がブームになったのか」
〈エッセイ〉初見健一／柿内正午
〈レビュー〉林健太郎（NOTHING NEW）

その他 座談会
株式会社インテージ × 日記屋 月日
「日記をつけるプラットフォームを作りたい」
／読者投稿

ご注文はこちら　FAX:03-4243-2748

H.A.B（取次）mail:hello@habookstore.com

当社の書籍は注文出荷のみ、自動配本はありません。取次:トーハン、日販、八木書店 他どの取次からでも注文可能です。※返品条件付き注文（了解者「松井」名で随時承ります）

貴店番線印	新刊ご注文数　冊	『季刊日記 創刊号』（新刊） 『季刊日記』創刊号 日記のたのしみ／日記とホラー 判型:A5判／ページ数:約350ページ（予定）／本体価格:1,980円+税 ISBN:978-4-9913584-1-8
ご担当:　様	既刊ご注文数　冊	『誕生日の日記』（既刊） 阿久津隆／いがらしみきお／イリナ・グリゴレ／植本一子／大崎清夏／金川晋吾／古賀及子／柴沼千晴／鈴木一平／pha／三宅唱／三輪亮介／me and you 並製／A6変形／208ページ／本体価格:2,300円+税 ISBN:978-4-9913584-0-1